

# 御代田町つながりサポート事業【長野県御代田町】

個別事業費	5,229千円
交付金額	3,921千円

## 地域の実情と課題

長期振興計画で男女共同参画の推進を掲げ、令和3年10月「男女共同参画推進条例」を制定、令和4年11月には「第1次御代田町男女共同参画計画(女性活躍推進計画含む)」を策定した。貧困や孤立等から様々な困難や不安を抱えた女性がみられ、相談件数も増加していることから、潜在化している女性がまだまだ多く存在している。

## 事業の特徴

- ①女性の孤立化防止:町内に潜在する困難を抱えた女性の早期発見、「つながりサポートルーム」「椅子ヨガ+お茶会」の実施。予防啓発を行うための人材育成研修。
- ②アウトリーチ:アウトリーチ体制の関係機関(ハローワーク・民生児童委員会、NPO・ボランティア団体、包括支援センター)との連携強化。
- ③生理用品等の提供:あらゆる機会を通じて生活困窮状態にある女性をさらに把握し、生理用品等の提供を継続した。
- ④女性活躍サイトの運営:町内で活躍されている企業、団体等の女性活躍をHPに掲載。

## 事業の効果

立ち上げ時から一貫して本事業を支えてきた女性相談員が10月5日に急逝した。このため、相談件数(1568件→938件)・「椅子ヨガ+お茶会」参加者(100件→48件)は減少した。悩みを打ち明けたい女性が相談できない状況を回避するため、新たな女性相談員を配置する措置を講じ一部の女性は心を開いて相談に至ったが、慣れ親しんだ相談員でなければ心を開けない女性も多く相談に漕ぎつけないケースが多かった。

## 目的・目標

様々な困難や課題に直面する女性を支援することを目的に実施した。

	目標・KPI		目標値	実績
(1)事業目標	アウトリーチを主体とした相談件数	(アウトプット)	1,600人	938人
(2)事業KPI	イベント参加者数	(アウトプット)	87人	48人

## 連携団体

- ・御代田町社会福祉協議会
- ・長野県
- ・長野労働局

## 今後の課題

昨年度、今後の課題として、「目的達成には相当な担当者の配置等人的支援も不可欠である。現実に御代田町社会福祉協議会の女性相談員は年間延べ1500件を超える相談をおこなっており、個人が対処できる業務量を遥かに超えている。」とした。しかし、本年度はこの課題を克服することができなかった。相談事業は、相談員の間で情報共有できる複数の相談員体制を構築することが望ましい。

## 御代田町つながりサポート事業

### ①女性の孤立化防止

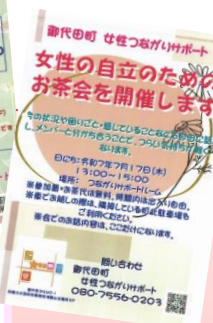
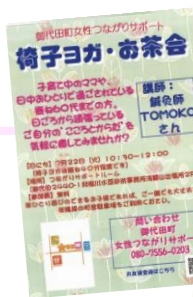
『椅子ヨガ+お茶会』

椅子ヨガ+お茶会：毎月1回 お茶会のみ：毎月1回

対象者：おおむね60代までの女性 場所：つながりサポートルーム

目的：集まりを通じて人と繋がる

自宅以外でゆっくり過ごせる居場所支援



### ③生理用品等の提供

○生理用品ボックスを設置

事業の周知及びつながりにくい女性へのアプローチへのきっかけとした。

主な設置場所：学校、町役場、社協等公共施設のトイレ

○社協フードバンクの活用

困窮している女性へ利用勧奨、訪問時にお渡しすることでつながりの継続に活用した。



### ②アウトリーチ

『相談支援』

- 訪問、電話、LINEやメールを活用し、困難を抱える女性の相談支援を実施。『椅子ヨガ+お茶会』から相談につながったケースもあった。
- 申請手続きの支援や各専門機関への同行。  
専門機関との連携例：行政/障害/司法/法テラス/まいさぼ
- 生活サポートへのつなぎ。  
社協フードバンク案内、生理用品の配布。



### ④女性活躍サイトの運営

ポジティブに活躍する女性たちの紹介による啓発



課題を抱える女性へのアウトリーチと継続した伴走型支援により、包括的に生活をサポート